

ハツカン

「ハツカン」と聞いて、どんな動物なのか、パツと思ひ浮かべることができませんか。あまり聞かない名前ですよ。鳥類に分類されたキジ目キジ科、キジの仲間です。

雌—写真手前—の体は茶色で、地味な印象を受けます。雄はといえば、背中の羽が真っ白で、おなかは黒っぽい紺色の羽をまとっています。もともと、見た目ですぐにわかるのは頭と顔の違いです。

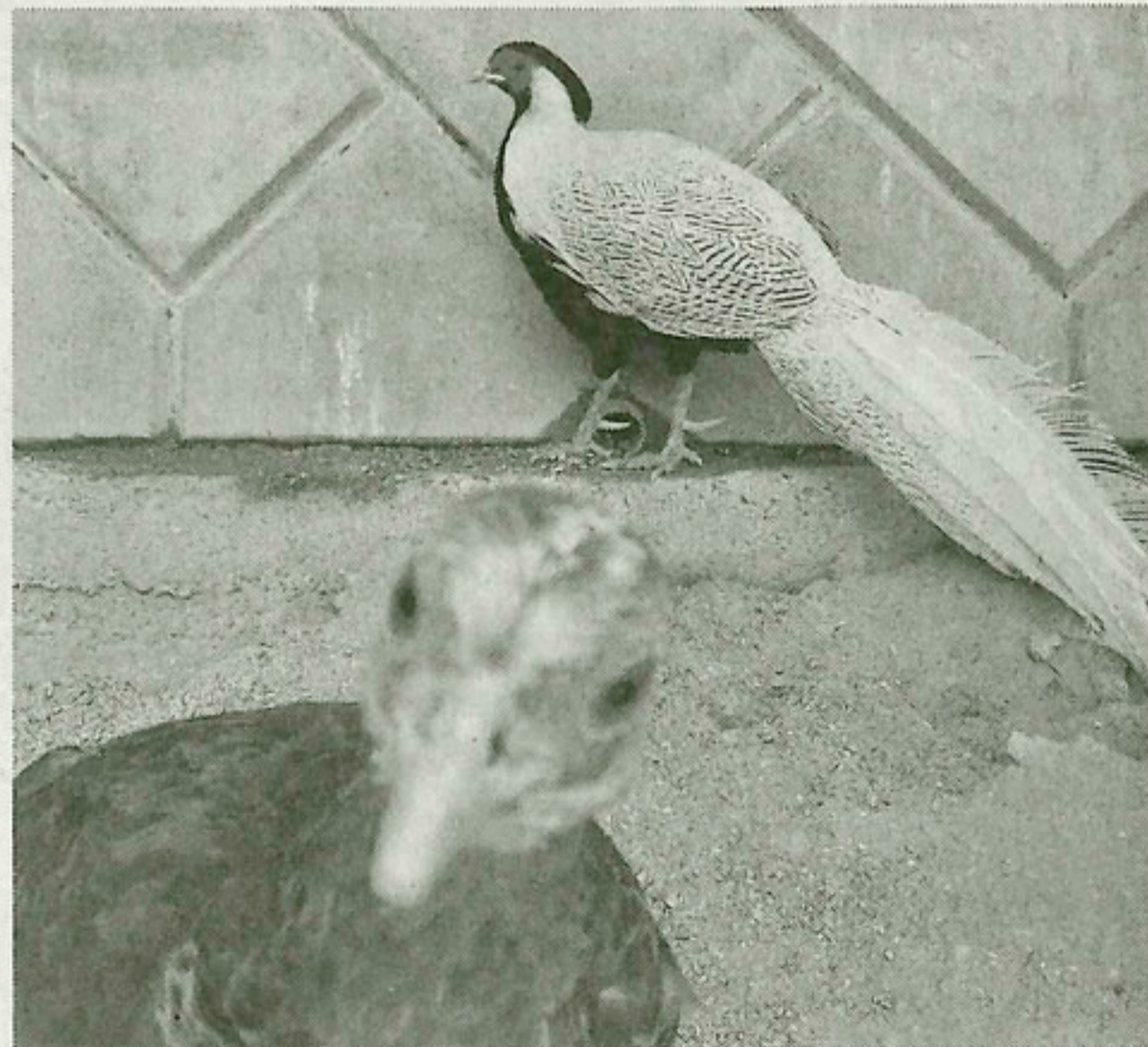


飼育員 日誌

須坂市動物園

雄の顔は、目が覚めるような真っ赤な皮膚に覆われており、長い紺色の羽が頭のとっぺんから背中に向かって一直線に生えています。色合いの

いかした格好の雄にうっとり？



鮮やかさといい、その配色のさまじい、かなりいかした格好です。鳥類の雄は基本的に、派手な羽の色をしています。その中でもハツカンが一番、クールな見てくれをしているのではないのでしょうか。もう一つ、ハツカンの雄ならではの魅力をお教えします。足には牙のような、太くて鋭い蹴爪がついています。見とれてしまう女性がいるかも。 (とりっこ村担当 土屋実穂)